

# 例会報告

第2326回例会報告議事録  
日時 26年2月4日(火曜日)  
場所 ホテル マークワン 我孫子  
時間 12:15点鐘

ロータリーソング「奉仕の理想」  
ゲスト:ネルグ・バトヤさん(米山奨学生)

## 会長挨拶

米田会長

今日は天候が悪いから出席率がいいのか、大勢の方に例会に出席していただき誠にありがとうございます。

先週は植崎会員の葬儀のお手伝い及びご参列いただきまして、誠にありがとうございました。私が入会した頃の頃、豊原RCの周年事業があり参加させていただいた時に、植崎会員とご一緒させていただきました。台北の新幹線で植崎会員と澁谷会員が迷子になられた思い出がありますが、非常に優しく素晴らしい先輩でした。

28日に我孫子青年会議所の新年例会に参加して参りました。今年の理事長は野田会員のご子息です。会員拡大を一生懸命やりたいとお話でした。どなたかお知り合いがいらっしゃいましたら、ご紹介いただけたらと思います。

会長幹事会の報告です。IMが2月19日(水)にございます。4月16日(水)には藤ヶ谷カントリークラブで分区のゴルフ大会と合同例会がございます。後日連絡網が回ると思いますので、よろしくお願い致します。

ガバナー月信に三輪さんの事が載っていましたが、体調が悪いとの事でドクターストップがかかり辞退されるとのことです。

メルヘン文庫の件ですが、教育委員会の西沢さん達とお話しをして参りました。税金のように銀行から納められる用紙がありますので、必要な方は事務局や教育委員会の方にご連絡ください。

会員拡大、会員増強についてですが、数名入っていただいたので是非オリエンテーションをしていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

植崎会員のご冥福を祈って1分間の黙祷

## 親睦委員会報告

小池委員長

2月17日生まれの井上会員、お誕生日おめでとうございます。



### 井上会員より挨拶

お祝いをいただきまして、ありがとうございます。昨年84歳と申し上げたのですが、よく考えたら85歳でした。今年は86歳です。だいぶボケてきましたんで、よろしくお願い致します。

## 出席報告

塩毛委員長

23名出席(全員で26名) 出席率88.5%

## 論文について

ネルグ・バトヤさん(米山奨学生)



今日は、自分の書いた論文についてお話ししたいと思います。「モンゴルにおけるコーポレート・ガバナンス(企業統治)」というテーマです。

コーポレート・ガバナンスというのは、結構幅の大きいテーマです。コーポレート・ガバナンスというのは、企業の動きを改新すると同時に企業が安定的で継続的な経営を行う為が一番重要であると理解しています。その考えを前提として論文を書きました。

我が国モンゴルは1990年まで社会主義でした。会社や企業というものの歴史がまだまだ浅い国です。今、資源の事で世界中から注目されており、非常に経済発展しています。そもそも企業がどうあるべきか、企業のあり方がどういう状態か、今までの発展の道がこの

ままでいいのか疑問に思いました。アジアの人の考え方とヨーロッパの人の考え方とは違うのではないかと思いました。

1990年に資本主義になった時、社会も政府も混乱しました。政府の組織が資本主義の組織として整っても、国民はどうついて行けばいいのか混乱しました。社会主義の時はすべての企業が国営でした。それをどう経営したらいいのか2000年までは混乱していました。いろんな政策が行われましたが、今、一番結果が出ているのは、当時の優秀な若者達を先進国に留学させたことです。今の政府の80%位の人が欧米で勉強してきた優秀な方達です。ただ、欧米で勉強して来たからこそ欧米の考え方で政策を実行するのは、それはちょっと違う部分も出てきているのではないかと思います。人の捉え方の違いが出ていないのではないかと思います。アジアの中の先進国である日本でコーポレート・ガバナンスを学び、同じアジアの国としてモンゴルのコーポレート・ガバナンスがどうあるべきか学ぶ部分があるのではないかということで、このテーマで論文を書きました。

日本の高度経済成長の特徴は人口が多かった事だと思います。1億以上の人達への産業政策だったので、それなりの結果が出たのだと思います。我が国モンゴルは日本の4倍の国土の中にわずか280万しかいない人口の少なさが問題ではないかと思えます。たくさん工場を作って製品を作っても買う人がいません。

論文は全部で4章で出来上がっています。

序論では、コーポレート・ガバナンスは経営者、取締役、株主の関連者がいるからこそ成り立っている学問だと思うので、そもそも株式会社とはどういうものか、取締役、監査役等について簡単に書きました。また序論で、株式会社とはいつどこでどういう形で誕生したのか、日本の株式会社が最初にどうやって出来上がったのかも自分なりの勉強の結果を書きました。

第1章ではコーポレート・ガバナンスとは何か、コーポレート・ガバナンスの目的、いつからこの学問が誕生したのか等を書きました。

第2章では、日本型のコーポレート・ガバナンスについて書きました。戦前、戦中、戦後、高度成長期にはどんな経済政策が行われたか、1990年頃にバブルが起これり、何故そこでコーポレート・ガバナンスが誕生したのか、等を書きました。コーポレート・ガバナンスは企業統治と訳されていますが、この言葉がどういう意味で、どう変化しているかを書きました。

第3章では、アメリカ型の企業統治とドイツ型の企業統治は重要なので、日本のコーポレート・ガバナンスと比較しました。

第4章ではモンゴルにおけるコーポレート・ガバナンスがどうあるべきか、現状がどうなのかを書きました。

結論の所で、今のモンゴルはこういう状況なので、こういうことをした方がよいのではないか、という事を書きました。

今、一番気になっている点は、モンゴルでは現在も国営の企業が経済を支えている部分があるという点です。株式会社のほとんどが家族経営のため、取締役等の機能がゆるいのではないかと思います。

論文は基本的に日本語で書きましたが、結論の所は、モンゴル語と日本語の2つで書きました。専門用語を扱う為、日本語とモンゴル語では捉え方が違うので、言いたい事がそのまま伝わらないと思い、2つに分けて書きました。



ネルグ・バトヤさんに米山奨学金を授与

## 幹事報告

荒井幹事



- ・2月11日は休会になります。2月18日は19日のIMに変更になります。
- ・IMは2月19日(水) 11時半登録受付で三井ガーデンホテル柏にて行われます。
- ・例会変更のお知らせ
- 松戸中央RC 2月20日(木) 会員健康診断のため移動例会に変更
- ・ジャパンバードフェスティバルの報告書受理。
- ・植崎会員のご葬儀のお手伝いをありがとうございました。4名ということだったので、希望者が多く9名でお手伝いをさせていただきました。植崎会員のご子息の方から我孫子RCにお礼が届いています。



植崎会員の奥様とご子息が、本来ならば例会に出席してお礼を申し上げなければならぬのですが、とおっしゃっていたのですが、奥様は足が悪く、ご子息もお仕事でお忙しいとのことで、私の方からお話しさせていただきます。奥様が「うちのお父さんは、上の方からニコニコで皆さんに一杯やっってもらうのが楽しみ、とおそらく間違いなく言うだろう」とおっしゃっていました。

## ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
井上会員	86歳の誕生日を迎えました。	5,000円
植崎家より	ありがとうございました。	50,000円
小池会員	植崎さん、いろいろお世話になりました。ありがとうございました。	3,000円
塩毛会員	植崎さん、さようなら。	1,000円
志賀会員	無事に節分会が終わりました。	1,000円
澁谷会員	葬儀のお手伝いさしてもらいました。	1,000円
鈴木会員	植崎さんにお世話になりました。	5,000円
野田会員		1,000円
服部会員	ゴルフで100を切りました。	2,000円
星野会員		1,000円
依田会員		1,000円
荒井幹事	みんなで植崎さんの葬儀を手伝いました。	5,000円
米田会長	皆さんで植崎さんの葬儀のお手伝いをしました。	5,000円
当日計		81,000円
今期累計		332,550円

## 第8回理事会報告

## 議案1. メルヘン文庫の件

ロータリークラブの寄付としては継続性に問題点も有るが星野市長からのたつてのお願いでもあるので2月3月の例会で「メルヘン文庫応援募金」として回覧し会員の善意で協力していく事と個人の善意での対応とする。

## 議案2. 新入会員オリエンテーションの実施について

2月25日を夜間例会とし、例会前に新人オリエンテーションを行なう。

## 議案3. 50周年の準備について

星野実行委員長、同年会長の瀧日会員を含め、4月中には実行委員会を立ち上げ、予算等、事前準備い次年度予算にも反映させる旨を確認した。

## 議案4. 事務局パソコン予算

XPについてOSサポート期間終了にともない新規PC購入の予算¥157,500- (税込み) を承認した。

## 今週の表紙「柏西口公園・汽車ポッポ公園」

「柏中学校前」の交差点を北に曲がってすぐの所にある、柏西口第一公園、通称「汽車ポッポ公園」は、親子連れの多い公園の一つです。

SLファンにはたまらない蒸気機関車D51 (デゴイチ) が展示されています。夏には公園内に市民プールもオープンし、四季を通して賑わいます。

ロータリーの友事務局 ホームページ [www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp) メールは [web@rotary-no-tomo.jp](mailto:web@rotary-no-tomo.jp)

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村力コンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。